

公益財団法人

栃木県ひとり親家庭福祉連合会



宇都宮市野沢町4-1

TEL 028(665)7806

発行人 栗橋幸子

印刷所 高橋平版社

白梅

ごあいさつ

栃木県保健福祉部

こども政策課長

谷田部 貴



今年度、栃木県保健福祉部こども政策課長に就任いたしました谷田部でございます。公益財団法人栃木県ひとり親家庭福祉連合会機関誌「白梅」の刊行に当たり、一言ごあいさつを申し

ごあいさつ

栃木県ひとり親家庭福祉連合会

会長 栗橋 幸子



「新型コロナウイルスを始めとし、パンデミック、デルタ、オミクロン・・・と、次々初めて聞くような言葉と規制の波」令和二年が明けるとともに、私たちはジェットコースターに乗せられたごとく、あれよ、あれよと言う間もなく未知の世界に放り込まれました。

上げます。栗橋会長をはじめ、理事の方々や会員の皆様には、ひとり親家庭等の方々の生活の安定と福祉の向上に向けて、日頃から一方ならぬ御尽力をいただいております。改めて深く感謝を申し上げます。さて、令和元(二〇一九)年国民生活基礎調査によりますと、母子世帯の平均稼働所得は二三一万円と、児童のいる世帯の三割程度にとどまっております。ひとり親世帯の四八・一%が相対的貧困世帯であるなど、ひとり親世帯の生活は依然として厳しい状況にあります。さらに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が長期化している中、とりわけ一人で

子育てを担うひとり親家庭への影響が心配な状況です。新型コロナウイルス感染症の長期化を受け、児童扶養手当受給者及び家計が急変したひとり親世帯に対しては、昨年の五月に、子育て世帯生活支援特別給付金を支給したところですが、依然として厳しい状況が続いており、ひとり親家庭が必要とする支援をスムーズに届けることが求められています。県といたしましては、令和二(二〇二〇)年三月に策定した「とちぎ子ども・子育て支援プラン(二期計画)」に基づき、ひとり親家庭への支援と貧困の世代間連鎖を防ぐため、高等職業訓練促進給付金等の各種給付金事業、貸付金事業や母子家庭

等就業・自立支援センター事業の実施など、各種支援策に取り組んで参ります。今後、貴連合会と連携しながら、ひとり親家庭への就労支援等、各種事業の効果的な実施に向けて取り組んで参りますので、引き続き御協力くださいますようお願い申し上げます。結びに、貴連合会におかれましては、ひとり親家庭の総合的な福祉を推進する県内唯一の母子・父子福祉団体として、ひとり親家庭の生活の安定と向上のため、より一層御尽力いただくことをお願い申し上げますとともに、栃木県ひとり親家庭福祉連合会の今後益々の発展を御祈念申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。



小山市

赤荻 ミサ子

今年度小山市では、毎年行

っている総会、ハワイアンセンターへの親子招待旅行、会員旅行など、コロナ禍が原因でほとんどの行事が中止になってしまいました。十二月には社会福祉協議会がクリスマスケーキ作りを行っています。子供一人に一個のスポンジに、クッキーとフルーツをデコレーションしてケーキを作ります。

母子福祉会も協力してケーキを作り、皆一緒にお昼を食べます。大きな鍋で具材をたくさんいれて作りますので「とてもおいしい」と喜んでいただいています。今回は食事などは控えようとのことで食事やケーキ作りはやめて、親子ふれあい工作体験として、ハーバリウムとクリスマスカードを作っていました。皆初めてとは思えないほど上手に作る事が出来ました。

帰りに子供達にお土産としてお菓子を配りました。母子会の活動について知らないという方もいましたので、作業の合間に母子福祉会について説明をさせていただきました。これを機会に一人でも多くの方が会に入会していただけると思います。

なかなか収まりそうもないコロナですが、一日も早い収束と普段どおりの生活が戻りますようお願いしております。



高根沢町

栗橋 幸子

令和三年度もコロナウイルスのため例年どおりの事業が出来ませんでした。一年ぶりで総会を開くことができ、久しぶりに皆さんの笑顔を見

ることができました。やはり顔と顔のお付き合いが一番ですね。

寡婦部は町福祉センターの花壇の除草と花の植え付けを年に二回行いました。多くは八十歳代ですが手慣れたものです。コロナ感染者が少ない時期でしたので、近く中華料理店で「打ち上げ？」のラーメンを食べ楽しいひと時を過ごしました。

今年こそはと楽しみにしていた旅行や新年会はできず、来年まで健康に気を付け開催を待つことにしました。

母子部は、無料学習塾を六月からスタートしましたが、新年早々コロナ第六波のため会場が使用中止となり、一月の開催が一回だけで終わり、高校受験前の生徒に思う様に教えられず悔しい限りでした。十二月にクリスマスケーキのプレゼントとお正月飾り(リース)作りを実施しました。リースは親子が協力し稲藁の代わりに紙ひもを縄のようにつくり、水引を飾ります。出来上がりはなかなかの力作揃いで、参加者全員満足の笑みでした。

最後にフードバンクで頂いたお米を希望者に渡し、会員以外のひとり親家庭へのPRもお願いしました。

壬生町

瀬戸 洋子

令和三年度はコロナウイルスの影響で、ほとんどの事業が出来ず、皆さんが楽しみにしている新年会も出来ませんでした。毎年訪問している老人ホームのボランティアにもいけませんでした。

会の人との交流も少ない中、社協の方とも相談をし、会員の皆さんにお年玉をあげようということになりました。中身は、いちごの新品種「とちあいか」で作ったジャム「との愛果」お菓子の詰め合わせ、手作りコースター、アクリルスポンジ、つまようじ入れ、社協から寄付して頂いたお米、そして子供さんには、子供ひとりにつき千円の図書券など。もりだくさんのお年玉に皆大喜びでした。なかなか終わりの見えないコロナウイルスとの戦いですが、皆が一丸となり心の手を



繋ぎ乗り越え、またもとのように会の事業が元気に出来るように頑張っていきたいと思っています。

茂木町

川田 芳子

長いコロナ禍の生活が続いております。

現在茂木町では、ウイズコロナの生活と広報しています。皆様の地区でも同じようかと思えます。若年母子との交流が無くなり顔を見る機会もありませんでした。

それでも今、社協の担当者に助けられて沢山の計画を立て、いつでも活動出来るようにと準備しています。寡婦、若年母子、サポーターの皆様と一緒に活動出来る希望の年になることを願っています。

どうして真岡市へ

谷口 愛子

中央にS-L列車が走る真岡市、春、桜と菜の花の中を走る風景は絶好のインスタ映えスポット、沢山のカメラマンがカメラに収めようと待ち構えています。

沿線には日本一大きいえびす様で有名な大前(おおさき)神社があり、宝くじで億万長者当選者も出るほどの御利益があるようで、皆さん是非立ち寄り運試しをしてはいかがですか？

そして町のメインストリートには真岡木綿会館があり伝統と技術を今も伝えていきます。

周辺には「久保記念館」「美術展示館」「観光物産館」や美味しい食事処もあり、ちよっと西にはいると、かつて賑わっていた花街も、今はお洒落なお店が多数出店され、レトロな街並みが出来、散策スポットに生まれ変わりました。皆さん真岡に一度いらしてみませんか、お待ちしております。



受講生の声①

初任者研修を受講して

上杉 妙子

昨年ひとりで親になり、このまま子供達を育てていけるのだろうかと不安で押し潰されそうなか、少しでも前向きな気持ちという思いで事務局の方に相談させて頂きました。介護職の経験があり、以前から資格取得に興味はありましたが、金銭面での理由で諦めていました。今回、この支援制度のお蔭で受講する事が出来、大変有難く思っています。

講義では、介護過程や技術利用者とのコミュニケーションの方法等、基礎から応用まで、細かく教えて頂きました。少人数のクラスでしたが、講師の方々も研修の仲間の皆さんも明るく前向きな方達ばかりで、介護の仕事に真摯に向き合う姿勢に大変刺激を受けました。

コロナウイルスの影響で施設実習は叶いませんでしたが、その分、講師の先生方が実際の現場に近い環境を整えて下さったり豊富な経験談を沢山聞かせて下さいました。そして学ばば学ぶ程に介護

は奥が深く、未熟な自分を知れた事でこれから先の目標がみえてきました。今後も学んだ事を活かしながら、日々努力を重ねていきたいと思えます。最後になりますが、熱心にご指導くださいました先生方いつも温かく背中を押してくださった事務局の皆様、そして研修の仲間の皆様に感謝致します。

このような機会を与えて下さり、本当にありがとうございました。

家庭生活支援員養成研修を受講して

早乙女 千代子

今回ひとりで親の家庭生活支援員養成研修募集掲載をきっかけに受講させて頂きました。自分自身がひとり親で、息子達を育てました。一人は家庭を持ち四人の子育て中です。一人はまだ学生です。まだ母親としての子育てをしています。

研修では、乳幼児期から学童期の発達や遊びなど、一連の流れを学習して、私自身がその時に出来る事、出来なかつた事など思い出しながら、あくその時にそういうアドバイスがあったならあわてなくても、子どもと余裕がある子育てが出来たのかなと思いまし

た。小さい時から愛情をそそぎ母親が関わった時が大事で、お腹が空いたりおむつが汚れた時だったり、抱っこした時など愛情が重要なのだと考えさせられました。子供の育成と親との信頼が生まれて育ていく事が大事な事です。

現在、新型コロナウイルスの影響で人と人との繋がりが薄くなり、ひとり親家庭では大変厳しい時代になりました。子供の「食と安全」を守り、社会からの孤立をいかに減らしていけるのか、子供達の笑顔と、幸せな毎日を過ごせるように、少しでもお手伝いが出来ればと思います。

これから、研修などがあればぜひ参加したいと思えます。ありがとうございます。



受講生の声②

医療事務研修を受講して

糸賀 法子

市役所へ用があつて行った時に、沢山のチラシの中で目に留まったのが医療事務のチラシでした。

母子家庭でダブルワークをしていた私は、資格取得すれば安定した仕事に就けるのではないかと思ひ、すぐに問い合わせをしました。

いざ講習が始まると分厚いテキスト等を渡され、本当に自分にこれだけの勉強が出来たのかと不安になりましたが、少しずつ講習仲間とも打ち解けて講習へ行くのも苦じゃなくなりました。授業のスピードは私には少し早く感じられることもあり、ついていくのも大変でした。問題を解く時間がかかり過ぎると講師の方から注意を受け自宅での復習時間もなかなか取れず、あつという間に講習最後の日になり試験となりました。

試験前日は一日中自分なりに勉強をし本番へ望みました。不安のある中、郵送されてきた中を確認すると、合格の二文字に親子共々手を取り合

って喜びました。

今は、取得した医療事務の資格を活かして、クリニックススタッフとして第一歩を踏み出した所です。

担当の方から届く励ましのメールはとても支えになりました。関わって下さった方々には感謝しありがとうございます。本当にありがとうございます。どうぞい



調剤事務研修を受講して

檜山 久美子

始めは事務局の方にお声をかけていただいたのがきっかけで、何か資格取得をと思っていたところだったので、研修を受けてみる事にしました。

初日は、緊張と不安でいっぱいでした。日を増すにつれて難しくなっていく焦る時もありましたが、講師の先生が気にかけてくれて理解できるまで寄り添って教えてくれました。私が資格をきちんと取得できるのかと、つまずき不安に思った事も正直ありましたが、無事に四日間の受講を終了し、新たなスタートラインに向けて初心を忘れず、感謝を忘れず、背中を押してくださいました事務局の方々、そして講師の先

生方に恩返ししたいと思っています。

人見知りの私は、仲間に加わることが出来ず、最終日が近づくと少しく話が出来なくなりました。足を引っぱってしまふこともありましたが、温かい言葉をかけてくれて嬉しかったです。

最後になりましたが、この研修を終えて学び経験したことは、私にとつての財産です。感謝のひとつにつきます。本当に本当にありがとうございます。

＝ 令和4年度行事予定 ＝

- ひとり親家庭福祉研修大会 7月3日
- 県民福祉のつどい 8月22日
- 関東ブロック研修大会(埼玉県) 9月25日
- 全国研修大会(滋賀県大津市) 11月5日～6日
- サポーターのつどい 11月13日
- 家庭生活支援員養成研修 1月～2月

令和4年度就業支援講習会

ひとり親家庭の父、母及び寡婦の方対象

- *介護職員初任者研修
- *医療事務研修
- *調剤薬局事務研修

講習は無料ですが、テキスト代、受験料等の個人負担があります。4月1日より随時受付、4月より順次開催となりますので、詳しくは事務局までお問い合わせください。

女性弁護士による無料法律相談

離婚を考えている方、ひとり親家庭の父、母及び寡婦の方対象

- ・相談日 毎月第2第4水曜日
の午前中
- ・相談時間 ひとり30分程度

事前予約が必要です。

- ※お問い合わせ・予約
☎028-665-7801・7806
火曜日～日曜日(祝日除く)
9:00～16:00

編集後記

コロナウイルスとの戦いも三年目になり、感染予防対策、マスク生活も日常になりましたね。

お洒落なマスクも出始めマスクもファッションの一部になりました。

さて、今年は寅年です。二〇二二年は五黄の寅年ともいわれ最も運氣が強いと言われています。

この運にのり、まだまだ終わりの見えないコロナウイルスですが、皆で支えあい乗り越え、会を盛り立てていきましょう。

〈広報部会〉

瀬戸・齋藤・赤荻・橋本
山口・森島・高田・田口
大野・織田

「白梅」は、赤い羽根共同募金配分金により発行しています。

